

■ Java プログラムで使用する API の説明

java.util

public interface Set<E>

型 E の要素を集合（セット）として管理するインタフェースを提供する。
インタフェース Collection を継承する。

メソッド

public boolean add(E e)

指定された要素が集合に含まれていなければ、集合に追加する。

引数： e — 集合に追加される要素

戻り値：指定された要素が集合に含まれていなければ true
それ以外は false

public boolean remove(Object o)

指定された要素が集合に含まれていれば、集合から削除する。

引数： o — 集合から削除する要素

戻り値：指定された要素が集合に含まれていれば true
それ以外は false

java.util

public class HashSet<E>

インタフェース Set のハッシュを用いた実装である。

コンストラクタ

public HashSet()

空の HashSet を作る。

public HashSet(Collection<? extends E> c)

指定されたコレクションの全要素を含む HashSet を作る。

引数： c — コレクション

メソッド

public boolean add(E e)

インタフェース Set のメソッド add と同じ

public boolean remove(Object o)

インタフェース Set のメソッド remove と同じ

java.lang

public final class String

クラス String は文字列を表す。なお, String は, インタフェース CharSequence を実装している。

メソッド

public boolean contains(CharSequence s)

この文字列が指定された文字の並びを含むかどうかを判定する。

引数: s — 文字の並び

戻り値: この文字列が指定された文字の並びを含んでいれば true
それ以外は false